

軽量かつシンプルな構造  
H形鋼橋梁GHB®

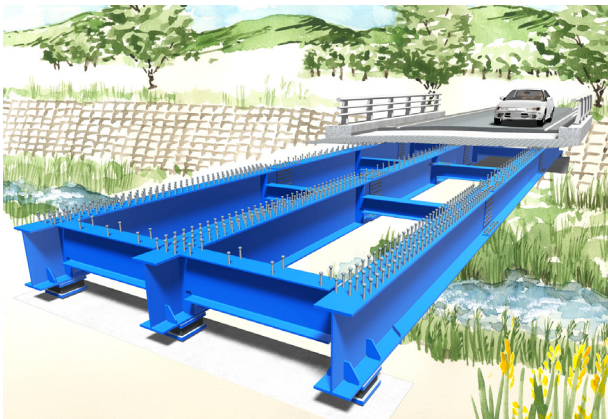
ジェコス株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル

TEL 03-3660-0703 FAX 03-3660-0848

URL https://www.gecoss.co.jp/

[問い合わせ先] 加工・橋梁事業本部インフラメンテナンス事業推進部 (TEL.03-3660-0703、FAX.03-3660-0848)



H形鋼橋梁GHB®



山間部 道路橋への適用イメージ

概要

日本の道路橋（約70万橋）のうち、2028年には建設後50年を経過する橋梁が約半数に達すると言われている。

ジェコスはその約7割に当たる地方自治体管理の中小橋梁を対象に、調査・点検から補修・架け替えに至る橋梁メンテナンスのワンストップ対応を目指している。

H形鋼橋梁GHB®は、中小橋梁の架け替えニーズに対応した製品であり、主桁および横桁にH形鋼を採用したシンプルな構造となっている。

特長

1. 下部工への負担軽減

PC橋と比較し、死荷重を大幅に軽量化できるため、下部工への負担軽減や耐震性上有利となる。

2. 標準化

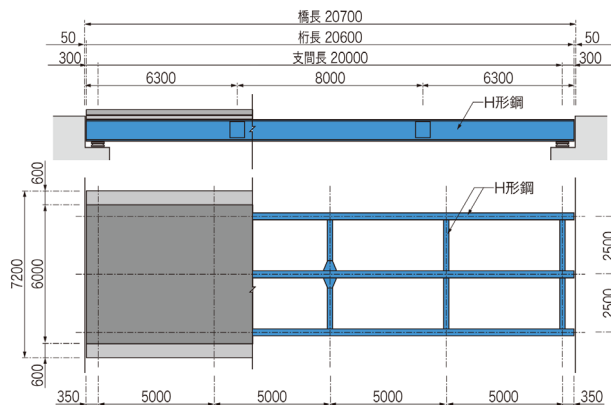
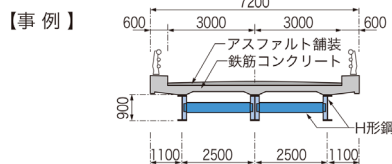
最新の道路橋示方書（平成29年度版）に基づいた設計（合成桁）の標準化を図り、迅速な設計対応、工期・設計費用の縮減が可能となる。

3. 工期短縮

PC橋に比べて軽量で扱いやすく、ボルト接合を採用しているため、運搬や架設が容易で工期短縮ができる。

軽量かつシンプルな構造

主桁および横桁に大型圧延H形鋼を採用することで、加工工数が削減でき、シンプルな構造となる。



適用範囲

道路橋（A・B活荷重）、林道橋、農道橋など。

支間長10m～25m

使用鋼材

- ・溶接構造用圧延鋼材SM490Y
- ・溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材SMA490W

軽量化による下部工設計反力の低減

老朽化で架け替え対象となる橋梁は、建設時の基準（旧基準）に基づき活荷重が定められ、現基準に適合するには下部工の新設や補強が必要となる場合がある。H形鋼橋梁GHB®は、死荷重の軽量化により活荷重増分を抑えることができ、既設下部工を再利用した架け替えが可能となる。

